

広島市立宇品小学校

1. 平成22年度学校教育目標

心豊かにたくましく生きる力を育成する

キャッチフレーズ 《 心が元気 体が元気 》

2. めざす子ども像

やさしい子ども(徳)

- 生命を大切にし、他人を思いやる子ども
- 進んであいさつができる子ども
- 感謝の心を持ち、進んで公共のために尽くす子ども

たくましい子ども(体)

- 運動が好きで、進んで運動する子ども
- 望ましい生活習慣が確立した子ども
- 最後までやりとげる粘り強い子ども

よく考える子ども(知)

- 基礎的・基本的な学力を身につけた子ども
- 主体的に学習する子ども
- 豊かな表現力を持つ子ども

○ 取り組みの重点

1. 豊かな人間性の育成

美しい環境づくりや温かい人間関係づくりに努める。

- ・ あいさつ運動を推進する。
- ・ 相手の気持ちや場面を考えた言葉づかいの指導に努める。
- ・ 道徳の時間の授業を充実させる。
- ・ 清掃活動等を通して、美しい環境づくりに努める。
- ・ 委員会活動や集会活動等を通して自主性を高める。
- ・ 特別支援教育を推進する。
- ・ 幼稚園・保育園や中学校との連携・交流を深める。

2. たくましい人間の育成

基本的な生活習慣の確立を図り、健康の保持増進と体力の向上に努める。

- ・ 体育の授業改善を行い、運動能力の向上を図る。
- ・ 体育朝会や外遊び週間、学校全体での縄跳び運動の取り組みなどを通して、運動好きの児童を増やす。
- ・ 生活チェックカード等を利用して、家庭と連携を取りながら、望ましい生活習慣の確立を図る。
- ・ 食育を充実させる。

3. 学力の向上

授業改善に努め、学力の向上を図る。

- ・ 宇品小タイムを活用し、国語と算数の基礎学力の定着をはかる。
- ・ 言語技術の指導に努め、コミュニケーション能力の育成を図る。
- ・ 朝読書の時間を充実させ、読書活動の推進を図る。
- ・ 研究体制を確立し、職員研修を充実させる。

4. まちぐるみによる教育の推進

学校を地域に開き、地域の人たちと共に学ぶ学校づくりに努める。

- ・ 地域人材を活用して、地域の教育力を生かす取り組みを推進する。
- ・ 学年だよりやホームページ等を利用して、積極的に学校や学年の情報を発信し、学校と家庭・地域の連携を深める。
- ・ 学校安全ボランティアや保護者、地域の力を借りて、児童が安全に過ごせる環境づくりを進める。
- ・ 学級懇談会の充実を図る。